

# 病院と地域をおすぶ

南生協病院の理念 私たちは、ともにあゆむ医療で、笑顔と

「ありがとう」があふれる病院をめざします



# パイプライン

2020年5月号

発行：2020.5.7 総合病院 南生協病院

電話番号 052-625-0373



四月

一日外来患者数：542.4人 一日入院患者数：222.3人

ベッド稼働率：71.0% 救急車：162台 手術数：85件

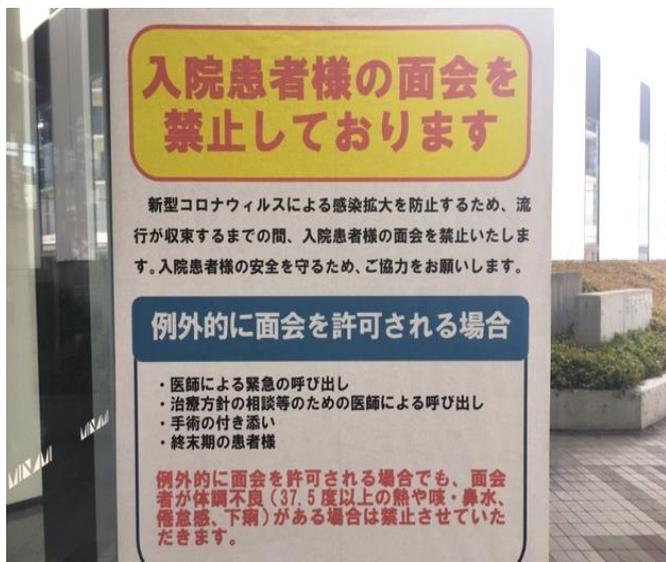
## 南生協病院の新型コロナウイルス感染症対策の今

新型コロナウイルス感染症の緊急事態宣言が4月にだされて以降、予断を許さない日々が続いています。南生協病院では、感染のリスクをなくしたうえで、必要な医療を患者様に継続して提供できるよう、日々取り組んでいます。

【南生協病院の対策 2020年5月7日現在】

- ・ 外来ではすべての患者様に受付前に問診・検温を行っています。
- ・ 問診・検温の結果、感染の可能性がある方は、一般の方と分けて診療を行っています。
- ・ 外来の問診前は、間隔をあけて並んでもらっています。
- ・ 入院患者様の面会は原則禁止しております。面会禁止は大変心苦しいものではありますが、万が一の持込による感染を防ぐため、引き続きご協力をお願いします。
- ・ 感染が否定できない患者様の入院は、疑いが否定できるまで専用の個室に入院いただいています。
- ・ 感染防護物品が滞りなく供給されるよう管理し、日々交渉を行っています。
- ・ 感染防止対策チームが日々移り変わる情勢にあわせ、問診の内容の検討、病棟での対策方法、感染防護策の職員教育、感染防護物品の適切利用の推進…等を行っています。

新型コロナウイルス感染症による危機を患者様・地域の皆様にもご協力をいただき、乗り越えていきたいと思えます。引き続きご協力をお願いいたします。



# 大病院初診時の定額負担は引き続きありません

2020年4月に診療報酬改定が行われました。これにより、200床以上の「地域医療支援病院」は紹介状がない場合、5000円以上の徴収が必要になりました。「地域医療支援病院」は、紹介患者の受入と逆紹介を一定割合以上行っている病院が登録することができるものであり、南生協病院は従来から紹介以外の患者様も多数受け入れを行っており、登録はしていません。そのため、南生協病院は大病院初診時の定額負担は引き続きありません。

しかし、200床以上の病院では金額を決めて定額負担を患者様にお願いすることも制度上できるようになっています。これを行う病院は、紹介状を持って来院される重症度の高い患者様等の治療に注力することができるようになります。厚労省が2018年10月に行った調査では、日本国内の200床以上の病院の約90%の病院がこの定額負担制度を利用しています。今後の改定で、南生協病院でも定額負担が義務化されていく可能性もあります。南医療生協の各診療所のかかりつけ医機能とあわせ、それぞれの医療機関としての役割も地域の皆さんと一緒に考えていきたいと思えます。

# 5月下旬 自動精算機が新しくなります



南生協病院の受診後に医療費を精算いただいている自動精算機を5月下旬に更新します。従来2台で運用しておりました精算機を3台に増やして稼働予定のため、精算機待ちの時間を短縮できます。また、新しい精算機は、A4サイズ用の紙に領収書・明細書を印刷することができるため、複数枚をはやく印刷できるようになります。

自動精算機の増設・更新にあたり、精算機の場所はふれあいルーム前へ移動させていただきます。以前よりふれあいルーム前に配置していた加入増資コーナーは、新型コロナウイルス感染症終息後、場所を変えて再開させていただきます。

# お知らせ

新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言が5月31日まで延長されました。

- ・フィットネスクラブ wish は5月31日まで臨時休館を延長の予定をしています。
- ・外来・入院・健診：診療を行っています。
- ・院内の売店・カフェ・レストランは時間を短縮して営業しています。

**ステイホームの自粛生活は辛いですが・・・  
地域みんなでこの苦境を乗り越えていきましょう！**